IMAGENICS

UNBALANCED TO BALANCED

CONVERTER

UBC-160

取扱説明書

お買い上げ頂きありがとうございます。

UBC-160 は、4 系統の音声アンバランス信号を音声バランス信号に変換する変換器です。
前面パネルで選択スイッチを切替える事により系統別に音声出力レベルの可変が出来ます。

この取扱説明書をよくご覧になり、十分にご活用下さい。

Rev2.3

1.安全にお使いいただくために

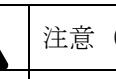
本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。
その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してからお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)

△	注意（警告を含む）を促すものです。例えば  は「感電注意」を示しています。
⊘	禁止行為を示すものです。例えば は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示したりするものです。例えば は「プラグを抜くこと」を示しています。

⚠警告	
本機は日本国内専用です。交流１００Ｖ、５０Ｈｚ・６０Ｈｚの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流２００Ｖ系の電源でご使用になられる場合は、当社営業窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口に修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。 上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	
通風孔をふさがないでください。他の機器や壁、家具、ラック面との間にはすき間をあけてください。布などをかけたり、じゅうたんやふとんなど柔らかい物の上に置いたりして、通風孔をふさがないでください。放熱をよくするため、他の機器との間は少し離してください。ラックなどに入れる場合は本機とラック面、他の機器との間にすき間をあけてください。過熱して火災や感電の原因になることがあります。	

⚠注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目　次

１．安全にお使いいただくために..... 2
２．同梱品 5
３．前面パネルの説明 5
４．後面パネルの説明 6
５．ラックマウントの仕方..... 7
６．主な仕様 7

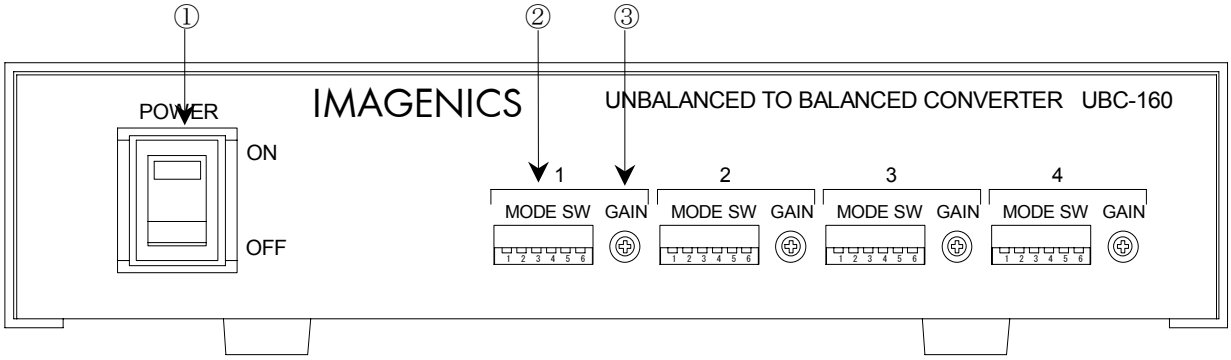
2.同梱品

箱から取り出したら、次のものが入っていることをご確認ください。

UBC-160 本体	1 台
電源コード（国内専用 2P-3S）	1 本
取扱説明書（本書）	1 部
保証書	1 通

※ 万一、内容物に不足がある場合は弊社までご連絡下さい。

3.前面パネルの説明



① 電源スイッチ(POWER)

- 電源コードをコンセントに差し、このスイッチを ON 側にすることにより、電源表示(緑のランプ)が点灯し電源が入ります。

② レベル、負荷インピーダンス設定スイッチ(MODE SW)

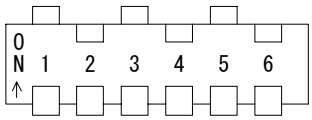
- この DIP スイッチを設定する事により音声出力レベル、音声出力レベルの FIX,ADJ の切り替え、及び内蔵 600 Ω負荷 ON/OFF 設定を行うことが出来ます。
- 4 系統は別々に各 DIP スイッチで設定する事が出来ます。

回路		OFF	ON
1	GND SELECT	シャーシーに接地しません	シャーシーに接地
2	内蔵 600 Ω負荷	出力側接続機器の入力インピーダンスが 600 Ωの場合	出力側接続機器の入力がハイインピーダンスの場合
3	OUTPUT LEVEL SELECT	-20 dBu	+4 dBu
4	NC		
5	OUTPUT LEVEL FIX	回路 6 が ON 時は OFF に設定	出力レベル基準値に固定
6	OUTPUT LEVEL ADJ	回路 5 が ON 時は OFF に設定	出力レベル基準値±4 dBu 可変

- 回路 1 の GND SELECT はバランス入力のグランド（アース）をカットするスイッチです。グランド・ループによってノイズが多い場合などに、スイッチを OFF にすることにより改善される場合があります。それ以外の時は ON で使用して下さい。

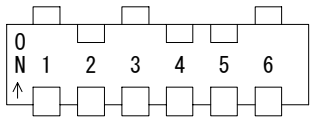
例-1　入力レベル-10 dBu,出力レベルが+4 dBu,出力側接続機器の入力インピーダンスが 600 Ωの場合。

（工場出荷時設定）

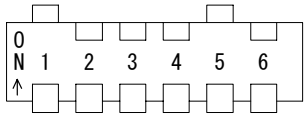


例-2　出力側接続機器の入力インピーダンスが 600 Ωの時出力レベルを+4 dBu ±4 dB 可変したい場合。

MODE SW 設定後 GAIN を調整してください。

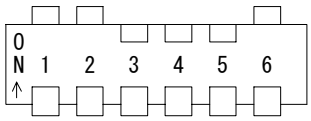


例-3　出力レベルが-20 dBu,出力側接続機器の入力インピーダンスが 600 Ωの場合。



例-4　出力側接続機器の入力がハイインピーダンスの時出力レベルを-20 dBu ±4 dB 可変したい場合。

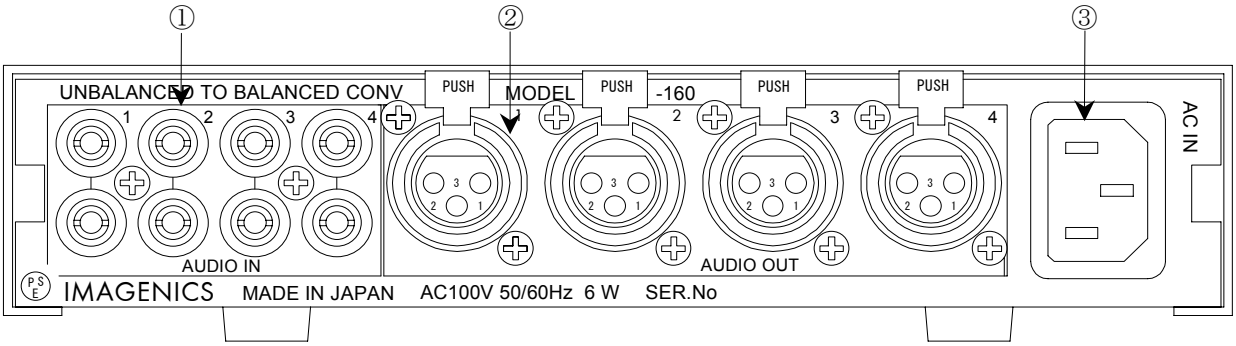
MODE SW 設定後 GAIN を調整してください。



③ レベル調整ボリューム(GAIN)

- MODE SW の回路 5 を OFF に、回路 6 を ON に設定した時、このボリュームにより、音声出力レベルを調整することができます。（-4 dB ～ +4 dB）
- 4 系統は別々にレベルを設定する事が出来ます。

4.後面パネルの説明



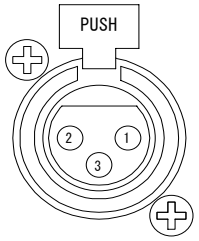
① 音声信号入力コネクタ(AUDIO IN)

- アンバランス音声信号を入力します。上下の RCA ピンジャックは、UBC-160 内部で接続されていますので、IN1 の下（スルーアウト）から IN2 上へ（同様に IN2 の下から IN3 上へ、IN3 の下から IN4 上へ）接続することにより、2～4 分配器としても使用できます。

② 音声信号出力コネクタ(AUDIO OUT)

・ バランス信号が、出力されます。コネクタは（メス）です。

・ XLR-3(メス) のピン説明



ピン番号		信号
1	・・・	GND
2	・・・	HOT
3	・・・	COLD

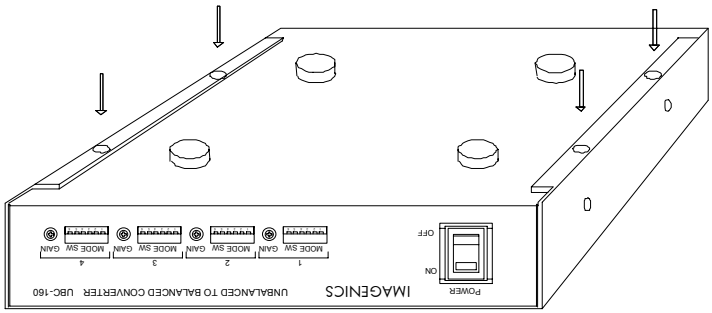
③ 電源入力コネクタ(AC IN)

・ 通常は AC 100 V(50Hz・60 Hz)に接続します。付属の電源コードを差し込んで下さい。

5.ラックマウントの仕方

UBC-160 を 19 インチ EIA ラックにマウントする場合は別売の MK-100 ラックマウントキットを使用し 1 台又は 2 台の実装が可能です。2 台を実装する場合は UB-160 のトップカバーを予めシャーシーからはずし MK-100 付属の 3 mm ビスで連結します。

この時感電防止の為、必ず AC コードを引き抜いてから作業して下さい。



2 つのトップカバーを連結した後 MK-100 の取り扱い説明書をお読みになってアングルを取り付けます。

6.主な仕様

音声入力		: -10 dBu ループスルー 20 kΩ以上　不平衡　4 系統（コネクタ：RCA ピンジャック）
音声出力	(FIX 時)	: + 4dBu・-20 dBu 切替　600 Ω　平衡　4 系統（コネクタ：XLR-3 メス）
	(ADJ 時)	AUDIO GAIN −4 dB ～ +4 dB 可変
音声周波数特性		: 30 Hz ～ 30 kHz ±0.5 dB 以内 10 Hz ～ 100 kHz　-2 dB ～ +0.5 dB 以内
音声 S/N		: 80 dB 以上
音声歪率		: 0.008% 以下
最大音声入力レベル		: +10 dBu
動作温湿度範囲		: 0 ℃ ～ 40 ℃　　20 % RH ～ 90 % RH（ただし結露なき事）
保存温湿度環境		: -20 ℃ ～ 70 ℃　20 % RH ～ 90 % RH（ただし結露なき事）
電源		: AC 90 V ～ AC 110 V　50 Hz・60 Hz
消費電力		: 約 6 W
質量		: 約 2.3 kg
外形寸法		: 幅 210 mm × 高さ 44 mm × 奥行 230 mm （突起物を除く）
付属品		: 国内専用電源ケーブル 1 本(2P-3S)

・本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の内容の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく複製、改変、引用、転載することを禁止します。
・本書の内容について、将来予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。
・本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡下さい。
・本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。
・本機のハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。
・乱丁本、落丁本の場合はお取換え致します。弊社までご連絡下さい。

この装置は，情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更する事がありますので、予めご了承下さい。

Copyright (c) 2010, IMAGENICS Co., Ltd. All rights reserved.

製造元 イメージニクス株式会社

お問い合わせは下記営業本部または営業所までおねがいします。

Home Page www.imagenics.co.jp
本社 技術本部 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5
TEL 042-440-7811 FAX 042-440-7812
営業本部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F
TEL 03-3464-1401 FAX 03-3477-2216
大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48 MID 京橋ビル 3F
TEL 06-6354-9599 FAX 06-6354-9598
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第 5 博多偕成ビル 3F
TEL 092-483-4011 FAX 092-483-4012

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。

1102TAK V2.3